

助成者	飯村 浩	活動期間	2023年4月～2025年3月
所属機関	認定NPO法人テラ・ルネッサンス	職 名	海外事業部ラオス事業プロジェクトマネージャー

## ラオス・シエンクワン県の教育施設における有機農業の実践と環境学習の推進

【活動場所】 ラオス国 シエンクワン県ペック郡 （対象4つの小中学校）

【事業目的】 ラオスでは、森林減少、土地の疲弊、水質汚染、貧困といった環境問題が深刻になっている。政府は環境教育を重視するが座学中心であり、実践的な学習機会が不足している。特にシエンクワン県は緑が少ない学校が多く、子どもたちが自然に触れる機会が限られている。また当該地区は不発弾汚染地域であり、安全な農作業を行なう為には知識習得が必要となる。そこで県の学校へ学校菜園を導入して有機農業推進と食育、実践的な環境学習を行いながら不発弾回避教育も実施。その定着を図ることで、地域固有の課題（不発弾事故防止、子どもの健康状態改善など）の克服を目指す。



### 【活動内容】

- ①農業用水の確保（井戸掘削4校）
- ②菜園・花壇設置活動
- ③有機農業の栽培
- ④動物除けフェンス設置
- ⑤有機野菜の収穫（4校13種類）
- ⑥菜園活動をベースにしたPBL環境教育の実施 探求内容のプレゼンテーション
- ⑦不発弾回避教育実施および安全な耕作方法の指導（4校で450名参加）

### 【活動成果】

対象4校で菜園と花壇を設置し、生徒5～6人の班に分け2種類の野菜の有機農業実践活動を実施。実生活との関係に配慮したホリスティック教育を取り入れ、1年目から2年目へ生徒の探求内容にも進化が見られた。不発弾回避教育実施により地域の安全意識向上へ貢献。対象校では主体的に有機農業・環境学習を実施する仕組みが整い、収穫した野菜の販売を通して、活を継続の資金（有機肥料など）が確保できた。PBLが継続実施できることとなり、次年度は果樹の苗木の栽培に挑む予定。